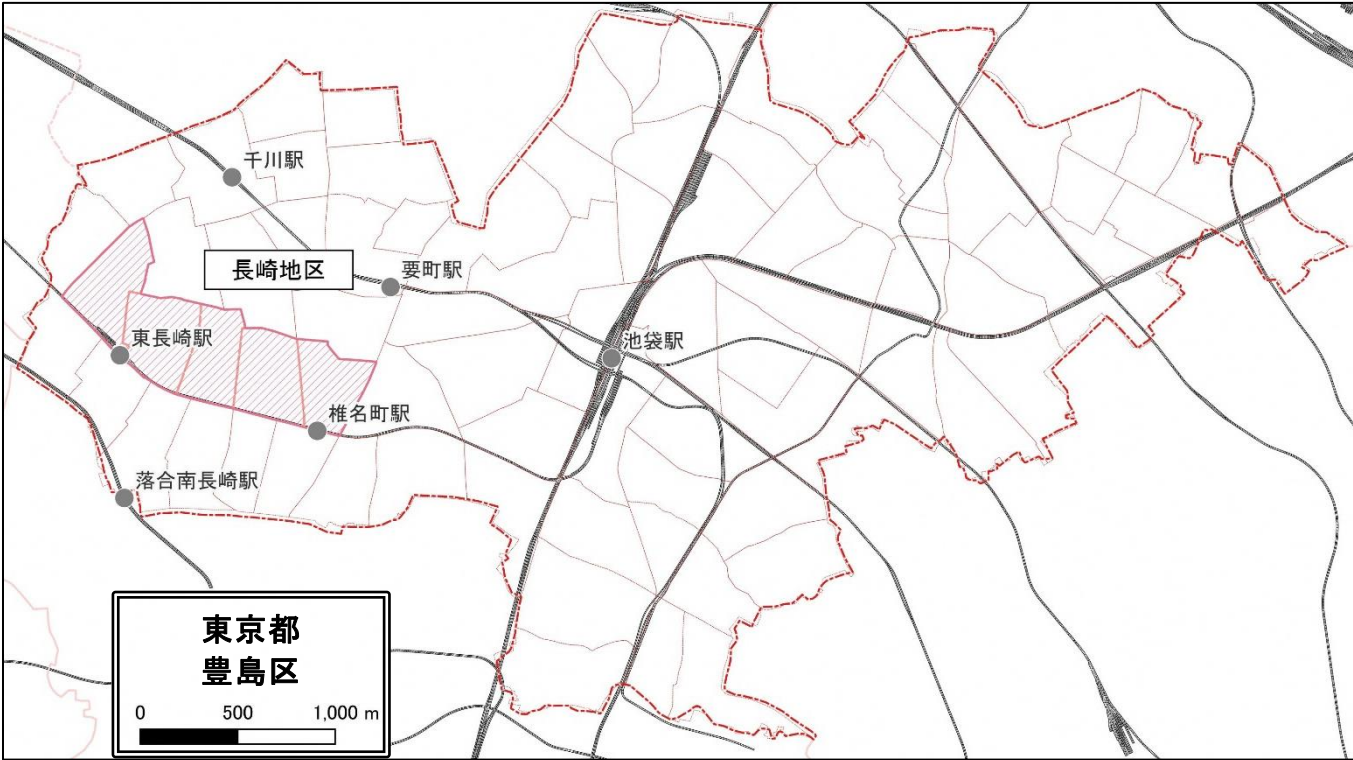


評価対象事業案内（1）

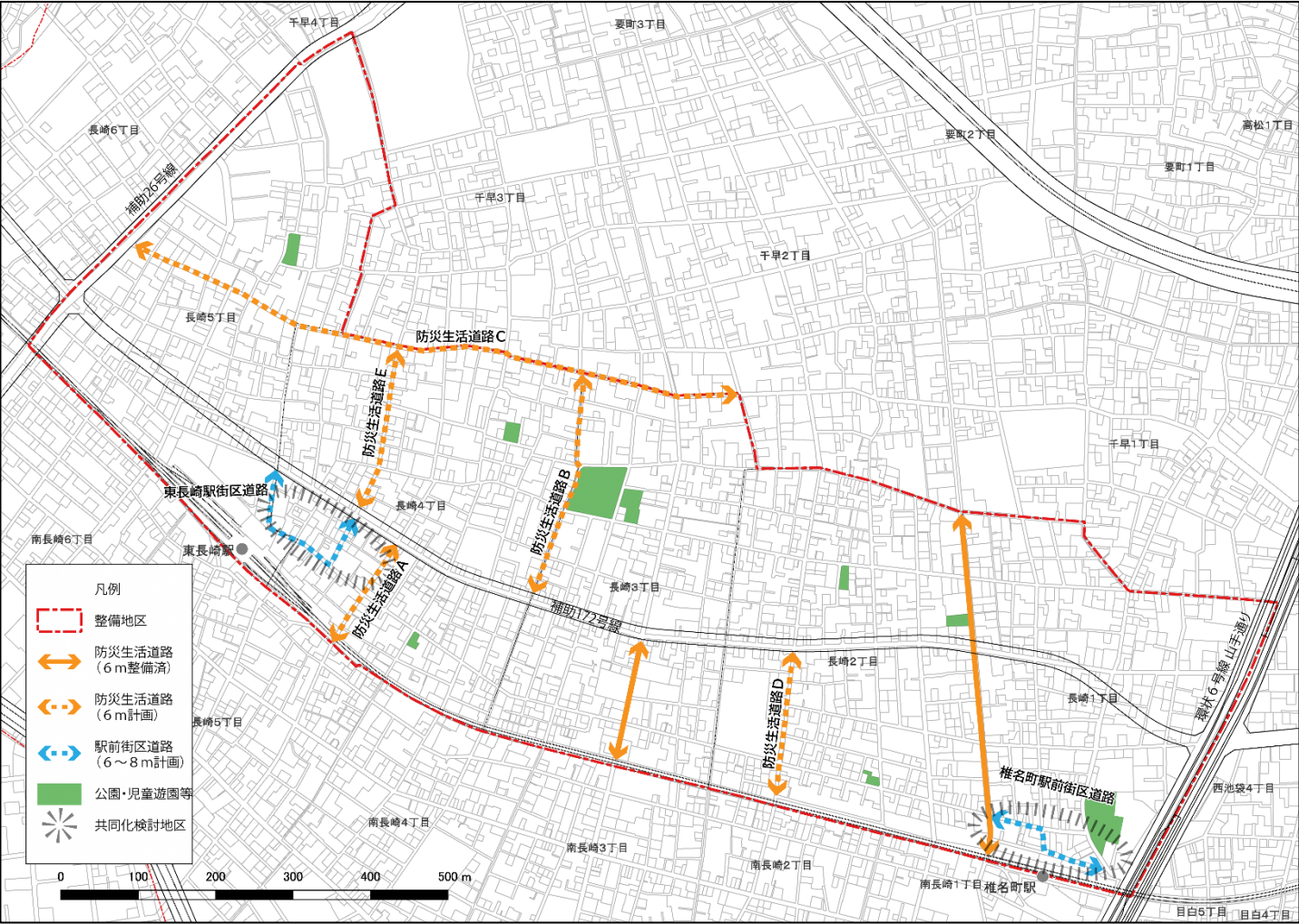
番号

令和3年度1号

位置図



事業内容を示す図面



事業概要

項 目		整備内容 A	実績 B	進捗率 B / A	摘要
道路	用地取得	3,424 m ² (見直し案 1,236 m ²)	0.0 m ²	0.0%	
	整備	12,558 m ² (見直し案 3,593 m ²)	0.0 m ²	0.0%	
細街路整備		7,200 m ²	2,503 m ²	34.8%	
公園広場	用地取得	3,900 m ² (見直し案 2,160 m ²)	0 m ²	0.0%	
	整備	3,900 m ² (見直し案 2,160 m ²)	0 m ²	0.0%	
建替促進 (共同建替)		45,653 m ² (見直し案 57,648 m ²)	0 件	0.0%	

見直し概要

- 道路については、防災生活道路 A～E の 5 路線のうち、共同化検討区域に接する A・E 路線の一部と、駅前街区道路 2 箇所の整備を優先的に位置づけ、共同化まちづくりに合わせて整備していく。
- 公園広場については、補助 172 号線の整備で生じる残地や、既存公園の拡張、共同化まちづくりにより整備を促進していく。
- 建替促進については、東長崎駅北口周辺地区、椎名町駅北口周辺地区、補助 172 号線沿道地区において、防災街区整備事業による共同化まちづくりを促進していく。

事業の種類	密集市街地総合防災事業
事業の名称	長崎地区
評価の実施主体	豊島区
事業所管部署	豊島区 都市整備部 地域まちづくり課
評価該当要件	密集市街地総合防災事業 採択後 5 年
対応方針 (案)	継続・中止

事業内容を示す図面及び写真

写真①
防災生活道路 A

現況幅員5.2～5.4m
だが、有効幅員は障
害物等により制限さ
れる



写真②
3丁目街区の様子

建替えに伴うセッ
トバックが進んで
いるものの、細街路
も残っている



写真③
2丁目街区の様子

老朽木造住宅やブロ
ック塀など、災害の
危険性が高い街区が
残る



写真④
補助172号線

取得済み道路用地が
点在している。

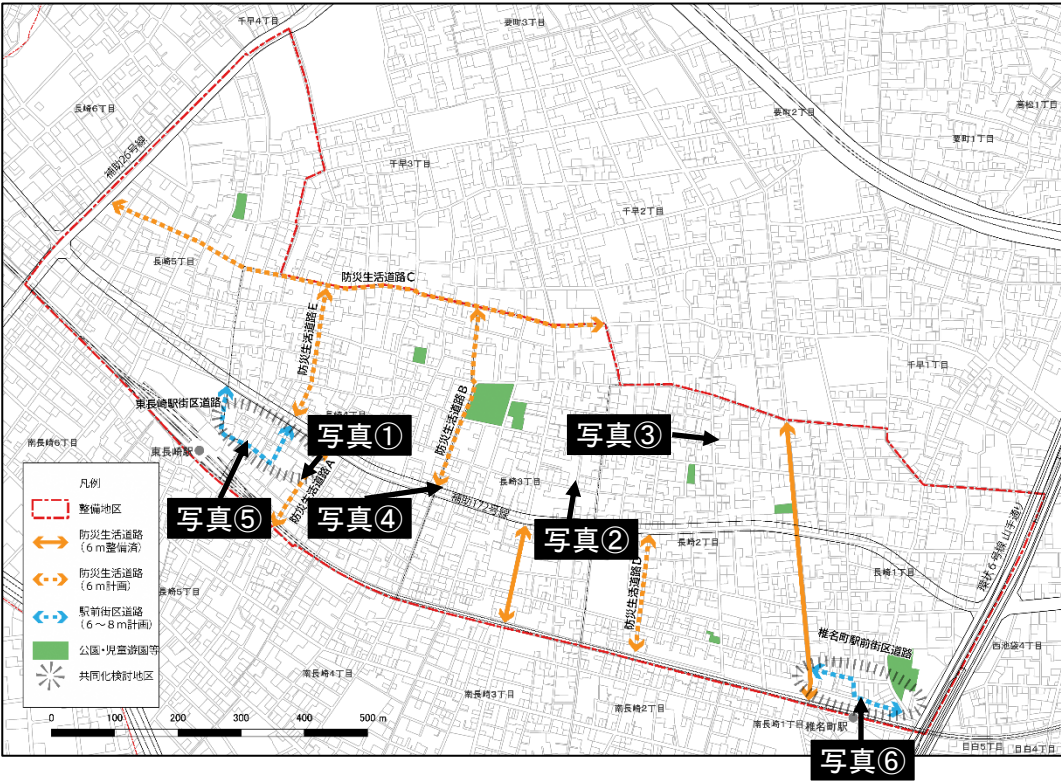


写真⑤
東長崎駅北口周辺

狭い区域に老朽住宅・店舗が密集している



写真⑥
椎名町駅北口周辺



事業の種類	密集市街地総合防災事業
事業の名称	長崎地区
評価の実施主体	豊島区
事業所管部署	豊島区 都市整備部 地域まちづくり課
評価該当要件	密集市街地総合防災事業 採択後５年
対応方針（案）	継続・中止